

## 年 度 評 価 シ ー ト

課名 中山間地振興課

施設の名称 清水森林公園	指定管理者名 清水森林組合
<p>1 履行状況</p> <p>業務仕様書及び事業計画書に従って概ね適切に履行されている。</p> <p>(1) 管理運営、施設維持業務</p> <p>注意喚起の看板を設置するなど安全を意識した管理運営業務を実施したほか、施設維持管理業務等について第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に従って適切に行われている。</p> <p>(2) 施設利用者数</p> <p>指定管理者（第4期）2年目、令和3年度の利用者数は5,391人（うち黒川キャンプ場4,771人、ぬくもりの家325人、講座受講者等295人）となり、前年度の24,199人と比較して77.7%の減少となった。</p> <p>これは、R2年度に実施したSBSプロモーション企画の「キラキラ探検隊リアル宝探し」（推定来場者数が18,400人越え）をR3年度は実施しなかったことが1つの要因として挙げられる。</p> <p>一方、黒川キャンプ（前年度5,052人、前年度比93.7%）はやや減少し、ぬく森の家（前年度316人、前年度比102.8%）とやや増加した。これは新型コロナウイルス感染症対策のため、8～9月の休場や、キャンプ場のサイト利用数を半減、ぬく森の家での各種講座等を中止したことが影響したものと考えられる。</p> <p>(3) 事業実施状況</p> <p>3密対策を施したうえで屋外での講座をメインとし、回数は少ないが屋内の講座も実施した。</p> <p>また、コロナワクチン接種が進んできたことを踏まえ、10月にはイベント「Goto森林公園・笑味の家、やませみ温泉」を開催した。3月にも、笑味の家ややませみ温泉と共同して花見のイベントを行った。</p>	
<p>2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）</p> <p>施設内において、設備故障時の修繕対応や、注意看板設置等、利用者からの要望等に対して、可能な限り迅速に対応している。</p> <p>【具体的な意見・要望と対応状況】</p> <p>意見等：せせらぎ自然公園付近にて、熊野出没の連絡あり。</p> <p>対応：関係機関へ連絡し、注意喚起の看板を設置、猟友会にて威嚇空砲を依頼した。</p> <p>意見等：キャンプ場トイレが凍結し、水が出ないと連絡あり。</p> <p>対応：速やかに業者に連絡し、修繕を依頼した。</p>	

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

施設利用者に対して施設の印象を調査した結果、「大変良い」「良い」が99%という高評価であり、利用者の多くにとって良好な施設運営がなされていると判断できる。  
マニュアルを整備し、利用車から苦情をもらうことがないように努めている。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務の収支状況については、概ね予算のとおり執行されている。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無し
年年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無し

危険箇所への案内看板の設置や、マナーの悪い利用者に対して直接説明して理解を求める等、利用者全体の安全に配慮した運営を行っている。

利用者からは、アンケートにて施設内設備や周辺環境に対して評価するコメントが複数あり、業務は適正に行われていたと評価できる。

周辺施設等と協力したイベントの実施や、地元団体と委託契約を締結するなど、地域と密着、連携した運営を心掛けている。今後も、地域振興の拠点として地域との連携による施設運営を期待する。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。